



平成30年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年2月6日

上場会社名 株式会社リンクバル 上場取引所 東
 コード番号 6046 URL http://linkbal.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉弘 和正
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理本部 本部長 (氏名) 馬場 博明 TEL 03(6222)6827
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月6日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第1四半期の業績（平成29年10月1日～平成29年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第1四半期	621	△3.8	137	5.0	137	△12.9	88	△9.5
29年9月期第1四半期	646	34.2	130	227.9	158	177.7	97	201.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第1四半期	27.87	—
29年9月期第1四半期	30.10	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第1四半期	1,805	1,309	72.5
29年9月期	1,837	1,221	66.5

(参考) 自己資本 30年9月期第1四半期 1,309百万円 29年9月期 1,221百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年9月期	—	—	—	—	—
30年9月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年9月期の業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,331	5.3	248	3.0	248	△8.2	154	△7.7	48.59
通期	2,905	9.5	568	22.3	568	15.1	352	12.6	110.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年9月期1Q	3,250,000株	29年9月期	3,250,000株
② 期末自己株式数	30年9月期1Q	73,059株	29年9月期	73,035株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年9月期1Q	3,176,962株	29年9月期1Q	3,249,971株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、雇用環境の改善や企業業績の好転を受けた設備投資需要の拡大を背景に、緩やかな景気回復基調を維持しておりますが、海外においては、米国における政権運営、中国経済の動向などの不確定要素があり、また国内においては人件費及び原材料コストの上昇等、先行きは不透明な状態が続いております。

このような経営環境の下、当社は前期から引き続き、男女の枠を超えて人々をつなぐプラットフォーム化を進めております。「イベントカテゴリーの拡大」「イベント掲載エリアの拡大」「イベント掲載数の拡大」を図る各施策につき積極的に事業展開を行い、イベントECサイトの拡大を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間における業績は、他社イベントの比率を高めたことにより売上高は621,871千円（前年同四半期比3.8%減）となりました。損益面では、事業拡大による決済手数料の増加、売上拡大のための広告宣伝費及び業務委託費の増加など販売費及び一般管理費が増加しましたが、その一方で売上原価が減少したことから、売上原価及び販売費及び一般管理費合計が484,689千円（前年同四半期比6.0%減）となりました。その結果、営業利益は137,181千円（前年同四半期比5.0%増）となりました。また、経常利益は137,805千円（前年同四半期比12.9%減）、四半期純利益は88,543千円（前年同四半期比9.5%減）を計上することとなりました。

なお、当社はインターネットサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。サービスごとの取組みは以下のとおりであります。

(イベントECサイト運営サービス)

当第1四半期累計期間において、当社の運営する「街コンジャパン」サイトへの訪問者数が堅調に増加し、2017年12月末時点において会員数が115万人を超えました。引き続き、人気の高いアニメをテーマにしたイベントの自社企画を行うとともに、日本各地で同時期に開催した大規模なイベント「ラブフェス」の企画を行うなど、当社独自のイベントコンテンツを積極的に掲載いたしました。また、株式会社朝日新聞社が立ち上げた会員制サービス「Meeting Terrace」との提携を行いシニア層へのアピールを行いました。「街バルジャパン」サイトにおいては、「ニッポンクラフトビアフェスティバル 2017 in すみだ」などの話題性の高いイベントの掲載を行いました。

これらの結果、当第1四半期累計期間におけるイベントECサイト運営サービスの売上高は585,482千円（前年同四半期比5.9%減）となりました。なお、売上高の主な内訳は、自社が主催する街コンイベントにおける売上高が190,034千円（前年同四半期比44.5%減）、他社が主催する街コンイベントによる売上高が386,812千円（前年同四半期比47.7%増）、街バルイベントによる売上高が8,635千円（前年同四半期比52.8%減）となりました。

(WEBサイト運営サービス)

「KOIGAKU（恋学）」サイトでは、オリジナルコンテンツの制作・配信をさらに強化することによりページビューが順調に推移し、広告販売による売上高獲得に寄与いたしました。また「Couplink（カップリンク）」の有料会員数の増加が売上増加に寄与いたしました。

これらの結果、当第1四半期累計期間におけるWEBサイト運営サービスの売上高は36,388千円（前年同四半期比51.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は1,805,087千円となり、前事業年度末に比べ31,947千円減少いたしました。これは主に、未収入金の増加が116,488千円あったものの、現金及び預金の減少が114,235千円、預け金(流動資産「その他」)の減少が36,760千円あったことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は495,604千円となり、前事業年度末に比べ120,423千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等の減少が108,947千円、賞与引当金の減少が14,229千円あったことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は1,309,483千円となり、前事業年度末に比べ88,476千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の業績予想につきましては、当第1四半期累計期間において、平成29年11月10日の「平成29年9月期 決算短信」で公表いたしました平成30年9月期の第2四半期(累計)業績予想に対しておおむね計画通りの進捗となりました。

当第2四半期及び通期の業績予想につきましては、不確定要素もあるため現時点では、平成29年11月10日の「平成29年9月期 決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示することといたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,422,871	1,308,635
売掛金	20,993	21,771
未収入金	126,499	242,988
その他	74,564	30,798
貸倒引当金	△591	△591
流動資産合計	1,644,337	1,603,602
固定資産		
有形固定資産	78,840	76,257
無形固定資産	7,585	7,220
投資その他の資産	106,270	118,008
固定資産合計	192,697	201,485
資産合計	1,837,034	1,805,087
負債の部		
流動負債		
買掛金	30,210	17,123
未払金	202,482	238,617
未払法人税等	152,094	43,147
未払消費税等	29,904	24,661
前受金	12,430	7,359
預り金	57,625	51,018
賞与引当金	29,750	15,521
その他	70,357	66,937
流動負債合計	584,857	464,386
固定負債		
資産除去債務	31,170	31,218
固定負債合計	31,170	31,218
負債合計	616,028	495,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	281,000	281,000
資本剰余金	276,000	276,000
利益剰余金	807,994	896,538
自己株式	△143,988	△144,055
株主資本合計	1,221,006	1,309,483
純資産合計	1,221,006	1,309,483
負債純資産合計	1,837,034	1,805,087

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
売上高	646,385	621,871
売上原価	152,381	101,740
売上総利益	494,004	520,130
販売費及び一般管理費	363,362	382,949
営業利益	130,641	137,181
営業外収益		
受取利息	19	9
保険解約返戻金	27,542	-
債務勘定整理益	-	637
その他	4	30
営業外収益合計	27,566	676
営業外費用		
その他	-	52
営業外費用合計	-	52
経常利益	158,207	137,805
特別損失		
固定資産除却損	1,230	-
特別損失合計	1,230	-
税引前四半期純利益	156,977	137,805
法人税、住民税及び事業税	61,021	39,568
法人税等調整額	△1,879	9,693
法人税等合計	59,141	49,261
四半期純利益	97,836	88,543

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、インターネットサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。